



令和元年度兵庫支部総会報告

兵庫支部長 清水敏幸（機 49）

令和元年11月17日（日）、本部から新保先生をお迎えし、兵庫支部総会を開催しました。

総会に先立ち、尼崎市に新設された尼崎城の見学を行いました。尼崎では平成26年に総会を行い、その際の散策で江戸時代の尼崎のジオラマを見学し、城下町であったとの説明を受け、近々に、復活させる動きが出ているとの話を聞き、出来た暁には見に来ようとの支部員の希望がありましたが、流石に、姫路城の様な歴史的建造物とは異なり、悠久城の様なものですかね。

その後、都ホテル尼崎に場所を移し、兵庫支部総会、懇親会を開催しました。今回は、新保先生、大阪支部から中川支部長、渡辺元支部長を含め計17名の参加となりました。新保先生の学部報告、本部報告の後、懇親会に移り、ひとしきり懇談の後、各位の近況報告となりました。今回も櫻井先輩、古川先輩（何れも精密、昭和20年卒業）が散策から参加され健脚ぶりを発揮されていましたが、櫻井先輩の戦時中の学徒動員の話が熱を帯び、大盛り上がりでした。今回も兵庫県立大学の浅見教授（精密51）が最若手で、早く次が来てくれないかと嘆いているので若手の参加をお願いします。